

■ 戦略経営研究会 119th ミーティング メモ

日 時：2017年12月2日(土) 14:00-17:00

場 所：東京／竹橋「ルノアールマイスペース銀座マロニエ通り店」

テーマ：戦略的思考を根っこから理解して活用する！

～レゴブロックを使ったLEGO®SERIOUS PLAY®にて

将来の自分と社会を考え2018年の目標設定につなげる～

発表者：富沢裕司さん（マキシマイザー株式会社 代表取締役

／LEGO® SERIOUS PLAY®認定ファシリテータ）

参加者：9人

（金融経済アナリスト、会社経営、医師、税理士、会社員、大学生、
NPO 法人理事長、行政書士、司法書士等）

- ・テーマ LEGOR SERIOUS PLAYR を使って、「2018年の個人の目標設定」のためのワークショップを行いました。
- ・まずは、「信頼」をレゴで作品にすることから始めました。仕事は言葉を使って説明します。しかし、各人の使う言葉の意味が同一ということはありません。各人の見方、価値観も異なります。この理解がないと、会社の中で摩擦を生む原因となります。
- ・「タワー」（塔）を作品にしました。途中で、「できるだけ高くしてください」と条件の変更がありました。条件変更をしても、変更しない方がいます。条件変更により目的の変更が起こっているはずなのにです。これは、作業興奮から作業が目的化しているといえます。
- ・「変な生き物」を作品にしました。イメージができなくても、とにかく手を動かして作ってみます。口頭で答えるだけが、答えではないのです。
- ・「自分の強み」を作品にしてしました。中学生にも分かるようにしてくださいという条件も付きました。また、強みにはプロセスと結果がありますが、プロセスを作品にしてくださいとの条件も付きました。強みとは他人よりも上手くできること、好きなことともいえます。
- ・さらに、「2018年に幸せにしたい人たち」、そして、「幸せ」を作品にしました。幸せにするために、「自分の強み」をいかに活かすかを説明しました。
- ・まとめ。今回は「思考の物質化」を行いました。思考や言語だけでは思い浮かばない考えを、手を動かすことによりカタチにしました。

以上